

数学

1. 教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。

2. 年間計画

前 期		後 期	
月	内 容	月	内 容
4	1章. 多項式 多項式の計算	10	いろいろな関数の利用 5章. 相似な図形 相似な図形 平行線と比
	2章. 平方根 平方根		6章. 円 円周角の定理
5	因数分解 式の計算の利用	11	平行線と比 相似な図形の面積と体積
	平方根		円周角の定理の利用
6	平方根 根号をふくむ式の計算 平方根の利用	12	7章. 三平方の定理 三平方の定理 三平方の定理の利用
	前期中間テスト		後期定期テスト
7	平方根の利用 3章. 2次方程式 2次方程式とその解き方	1	三平方の定理の利用 8章. 標本調査 標本調査
	2次方程式とその解き方 2次方程式の利用		標本調査
8	4章. 関数 $y = ax^2$ 関数 $y = ax^2$	2	
	関数 $y = ax^2$		
9	関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 前期期末テスト	3	入試対策 3年間のまとめ

※定期テストの他に、小テストや単元テスト、各学年で設定される学力テストがあります。

3. 評価の観点 (目標) と方法

- 知識・技能**：数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。
- 思考・判断・表現**：数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 主体的に学習に取り組む態度**：数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

評価の観点	方法 (評価の資料となるもの)
知識・技能	テスト、まとめプリントなど
思考・判断・表現	テスト、授業中の発言やグループでの話し合いなど
主体的に学習に取り組もうとする態度	粘り強く考える姿勢、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度、ワークの提出など

4. 授業について

- 必ず使う道具 ⇒ 教科書、ノート、ワーク、ファイル【4点セット、と名づけます】
- 時々つかう道具
 - ・テストの解きなおし用ノート (弱点克服ノート)：昨年のものであれば、それを使ってください。無い場合は1冊準備してください。
 - ・コンパス：使うときには早めに連絡しますが、準備しておいてください。

●授業中に大事なこと

- ①分からないときは「分かりません」と言おう！分かったフリをしても意味が無いです。
- ②数学が得意な人は、積極的に (数学の苦手な人に) 教えよう！人に教えることで、考えが整理され理解が深まります。
- ③数学が苦手な人は (得意な人に) 「教えて」と言おう！お互いに助け合っていきましょう。
- ④授業中は、メリハリをつけよう！盛り上がるときは、みんなで盛り上がろう。ただし、説明を聞くときや、真剣に問題に取り組むときは静かに取り組もう。
- ⑤間違えることは恥ずかしくない！**どんどん間違えよう！**間違えることで「何が悪かったのか (原因)」が分かり、「こうすればいいんだ (対策)」を知ることができます。間違えてもいいので、どんどん問題にチャレンジしてください。もちろん、間違えた人を馬鹿にすることはダメです。クラスのみんなで間違えながら学んでいきましょう。

5 連絡

- ①ノートについて：普段から、黒板に書いたこと以外のことをメモする (例：先生が言った大事な言葉、'分からないから後で調べよう！質問しよう！' と思ったポイントなど) 工夫をしているとノートが参考書代わりになるので、テスト前に便利です。ぜひ、やってみてください。
- ②思考力を問う問題 (なぜそうなるのかを自分なりに考え、説明を加えながら解答していく問題) をテストやレポートの課題として出します。少しでも書くことを意識して続けてみてください。サポートをしていきますので、一緒に頑張ってください。